

このたび 製品開発技術者養成研修を創設しました

研修のねらい

北海道の木材産業は、木材資源の質的・量的変化や急激な木材・木製品輸入の増大、品質性能に対する消費者ニーズの多様化等から厳しい状況にあります。今後、木材製造業の活性化を図っていくためには、日常の生産活動の中で新製品や新技術の開発によって、競争力を強めていくことが重要になってきます。

このため、林産試験場では木材製造業の技術者を受け入れ、自ら製品開発等に取り組める人材を育成します。共同研究や受託研究の製品開発と異なり、人材の育成を主目的にしています。

研修対象者

道内の木材製造業等において、製品開発業務等に従事しているか、または従事しようとしている人で、勤続年数5年以上で今後とも木材製造業等に勤務する意志がある人としてします。

そのほか、林産試験場長が特に必要と認める人としてします。

研修内容

研修期間：平成9年8月1日から、原則として1年以内

応募期限：平成9年7月25日（金）

人 員：若干名

研修項目：研修生は特定課題を設定し、試験場の研究員の指導を受け、自ら製品開発等に取り組むことができるよう関連技術や開発手法等を修得することです。

研修費用

無料（必要な原材料費、消耗品費は自己負担）

問い合わせ先

〒071-01 旭川市西神楽1線10号
北海道立林産試験場 企画指導部普及課技術係
TEL (0166) 75-4233 内線 368